

第六十七回大磯西行祭献詠俳句（選者の部）

西行忌虎御前にも会釈して

本井 英先生

ちくちくと飛砂が顔打つ西行忌

山田 真砂年先生

この庵の庵主無事なり地虫出づ

岸本 尚毅先生

木の间より白波の穂や西行忌

山西 稚子先生

花の雨本降りとなり円位の忌

今村 妙子先生

第六十七回大磯西行祭献詠短歌（選者の部）

白墨に指よごしつつ直線は美しいだろうと先生ありき

今井 恵子先生

畳をはる鱗描かれて兎の竜はくつきりとゆく今年の葉書に

花山 多佳子先生